

視聴者の視点による 県域放送と広域放送の特徴

デジタル時代における放送制度の
在り方に関する検討会事務局

令和4年3月8日

視聴者の視点による県域放送と広域放送の特徴

○ 複数の放送対象地域における放送番組の同一化について検討するに当たり、参考として、視聴者から見た場合に、県域放送と広域放送それぞれにどのような特徴があるか、整理を試みたもの。

※ なお、あくまで傾向や可能性を整理したものであり、必ずしも実態をすべて把握した上で反映したものではない。

県域放送

- 県域に特化した地域情報の発信が充実しているのではないか。
- 他方、地域情報の総量は少ない傾向にあるのではないか。
- 【県域のテレビジョン放送事業者の自社制作番組比率（自社制作のローカル放送番組の比率）】
平均約12%（平均約11%）
- 【放送番組の一例】
 - ・朝の生活情報番組：テレビ新広島「ひろしま満点ママ!!」等
 - ・夕方のニュース番組：あいテレビ「Nスタえひめ」、秋田テレビ「Live Newsあきた」、山梨放送「YBSワイドニュース」等
 - ・夕方の生活情報番組：静岡朝日テレビ「とびっきり!しずおか」、テレビ新潟放送網「夕方ワイド新潟一番」、北陸朝日放送「ギョッ!と石川 ゆうどきLive」、南日本放送「かごしま4」等
 - ・週末の生活情報番組：TVQ九州放送「ちょっと福岡行ってきました!」、テレビ北海道「旅コミ北海道」等
- 県域は、視聴者の生活圏や経済圏と必ずしも一致していない場合もあるのではないか。広告について、県域にフィットするものとしにくいものがあるのではないか。

広域放送(関東・中京・近畿)

- 地域情報(広域圏全体を対象)の総量は多い傾向にあるのではないか。
- 他方、特定県に特化した地域情報の発信は限定的であったり、あるいは地域的偏りが生じる可能性があるのではないか。
- 【広域圏のテレビジョン放送事業者の自社制作番組比率（自社制作のローカル放送番組の比率）】
 - ・関東広域圏：約85%（約27%）
 - ・中京広域圏：約23%（約23%）
 - ・近畿広域圏：約34%（約30%）
- 【放送番組の一例】
 - ・朝の情報番組：朝日放送テレビ「おはよう朝日です」等
 - ・朝のニュース番組：讀賣テレビ放送「朝生ワイド す・またん!」等
 - ・夕方の情報番組：CBCテレビ「チャント!」等
 - ・夕方のニュース番組：東海テレビ「ニュースOne」等
- 広告について、広域圏にフィットするものとしにくいものがあるのではないか。

(注) 自社制作番組比率は、平成30年4月の特定の一週間の放送番組に係るもの(平成30年再免許申請書類を元に総務省で集計)。